

## 「食の駅」基本構想（案）の概要

### 1 趣旨・目的

本市の強みである農業を中心に、様々な地域資源を有効に利用し、地域経済の活性化を図り、まち全体の活力を高めていくための取り組みの方向などを取りまとめたもの。

### 2 目指す姿

まち全体の活力を高めていくためには、基幹産業の農業を中心に、商工業や観光など関連産業などの連携により、地域経済が総合的に発展する基盤を構築することが重要。

本市の農産物・特産品、自然・文化など様々な地域資源を最大限に活用し、様々な産業に相乗効果が発揮され、また、市民をはじめ、多くの方々に美唄の良さを幅広く周知し、「通過するまち」から「立ち寄ってみたいまち」にしていくことが求められている。

このため、農業、食を中心に産学官が連携を図り、市民も参画し、様々な視点から「食にこだわったまちづくり」の取り組みを進め、魅力ある「美唄」を市内外に発信することが大事であり、その一環として「食の駅」を整備することが必要。

### 3 食にこだわったまちづくりの取り組み

#### (1) 基本的な考え方

- ・ 地域の強みである農業を生かし、商工業や観光などの関連産業の連携を図り、学術試験研究機関の指導などを通じ、特産品開発、商品化、販路拡大等を進める必要がある。
- ・ また、食にこだわったまちづくりは、食の安全・安心に対する関心が高まる中で、生活の基本である「食」について、正しい知識と食を選択する能力の習得や地産地消の推進により、地域に対する愛着を高め、豊かで潤いのある暮らしを実現するなど、市民の暮らしの安全・安心を高める上でも重要。

#### (2) 取り組みの基本方針

- ・ 農業（食）を中心に、既存の特産品や加工品、様々な観光資源などの連携を強めていくことを基本に、農業と商業や観光の結びつきによる特産品の販路拡大や企画商品の開発などの視点をもとに、食を柱として産業間、産学官の連携や市民（消費者）との結びつきを高め、地域経済の振興と市民生活の豊かさの向上の一体的な推進を図り、特産品をはじめ地域の魅力を内外に発信し、様々な地域資源のブランド化を促進。

（「食にこだわったまちづくり」の基本コンセプトは図 1 のとおり）

- ・ 食の駅は、全市的な食にこだわったまちづくりの展開の一つとして位置づけることが重要であり、既存の商店や観光施設、更には農業者や農商工連携の取り組みなどで、食にこだわったまちづくりが先行して進められ、その成果も踏まえながら、食に関連する複合拠点として民間主体による維持管理を基本とする施設として整備されることが望ましい。

なお、食の駅整備後も他の施設や事業所における食に係る取り組みの推進や市民利用の促進に配慮しながら、食にこだわったまちづくりが全市を挙げて総合的に展開されるよう努めていくことが必要。

（「食にこだわったまちづくり」の面的なイメージは図 2 のとおり）

#### 4 食の駅の基本的な考え方

食の駅の基本的な機能及び必要と考えられる施設

基本機能（道の駅を踏まえ、駐車場、トイレ、休憩施設等）

食関連機能（地域情報の発信、人的交流促進、地産地消の推進、地域ブランドの創出、産業の活性化）

\* 食関連機能に関する施設として、飲食施設、特産品、軽食販売施設、農産物直売所、農産物加工施設、情報発信施設等を予定しており、「食の駅」として美唄の「地域資源」を様々な形で市内外に向け、情報発信、販売提供することが必要。

#### 5 食の駅の整備候補地

通過交通量が多い国道 1 2 号線沿いなど、市民や観光客など多くの人を訪れることが可能な場所が望ましい。

#### 6 整備手法について

新設の場合は、一般的に建設費が高く、出店料が割高になり、出店がしにくくなることから、既存の公共施設の活用や一定の集客が見込まれる施設を併設する方法も有効。また、段階的な整備も選択肢の一つ。

#### 7 管理運営の方法

市と出店者・市民などによる協議会を設け、利用者ニーズや出店者の売上げ状況を踏まえ、利便性が高く、魅力ある施設となるよう努めていく必要がある。

#### 8 財源

ハードの整備は新設、又は既存施設を利用する場合であっても、補助金や償還時に交付税措置のある有利な起債の活用を検討し、維持管理や出店が容易となるよう工夫する必要がある。

#### 9 構想の推進に向けて

##### (1) 事業者・学術試験研究機関に期待する役割

- ・ 農業者が商工業者や学術研究機関と連携し、安全で安心な農産物の生産・販売、農産物等を活用した加工品の開発。
- ・ アンテナショップや物産展などに農産物や加工品を出品し、販路の拡大とともに消費者ニーズを踏まえ商品の改良や新製品を開発。

##### (2) 市民に期待する役割

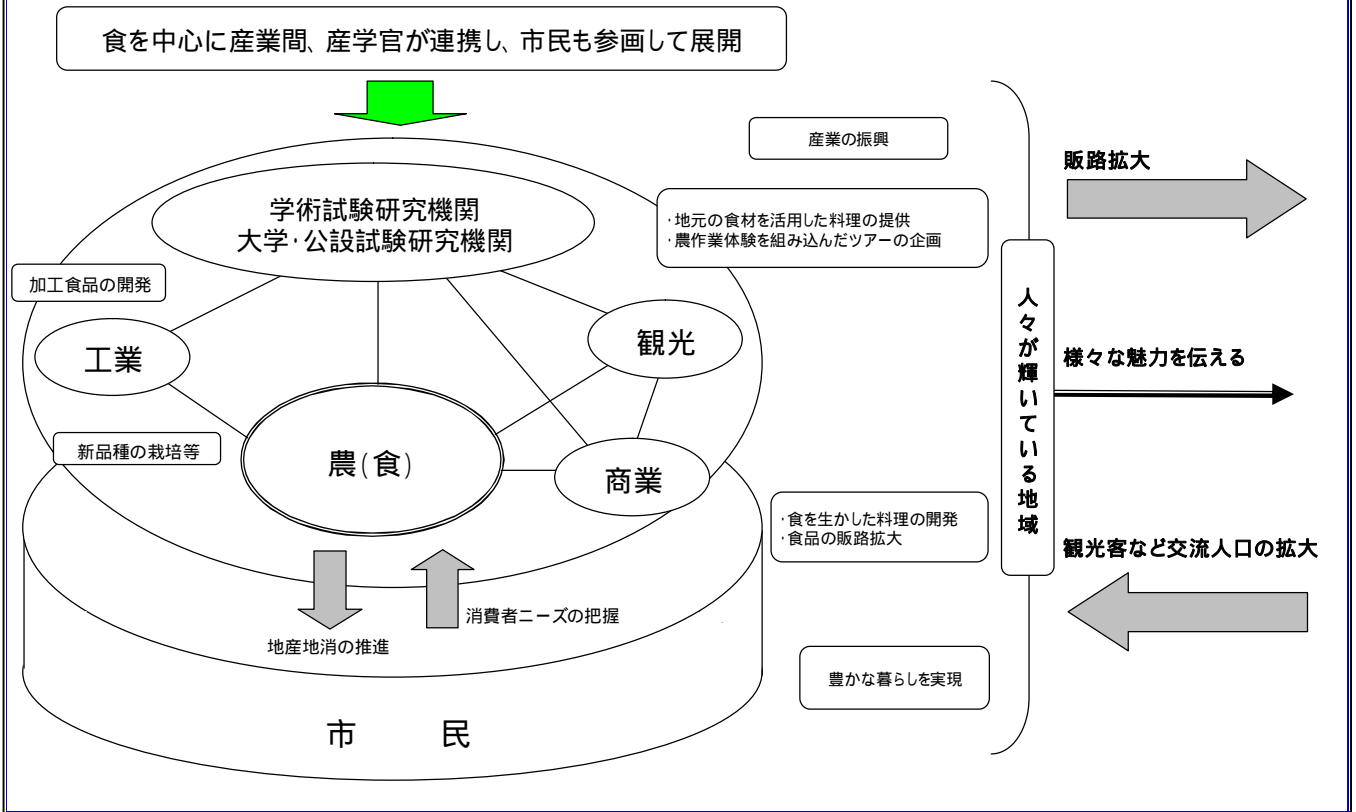
- ・ 地場農産物等を活用した食育や地産地消のほか、市民一人ひとりが地元食材の良さを P R。

##### (3) 市としての対応方向

- ・ 魅力ある食の駅とするため、食のフリーマーケットやアンテナショップなどの成果を踏まえ、基本計画の策定に向けて立地場所、整備・管理のあり方などについて総合的に検討を深めていくことが必要。（「食にこだわったまちづくり」の推進に向けた事業者や学術試験研究機関、市民、市の役割は図 3 のとおり）

「食にこだわったまちづくり」の基本コンセプト

図 1



「食にこだわったまちづくり」の面的イメージ

図 2

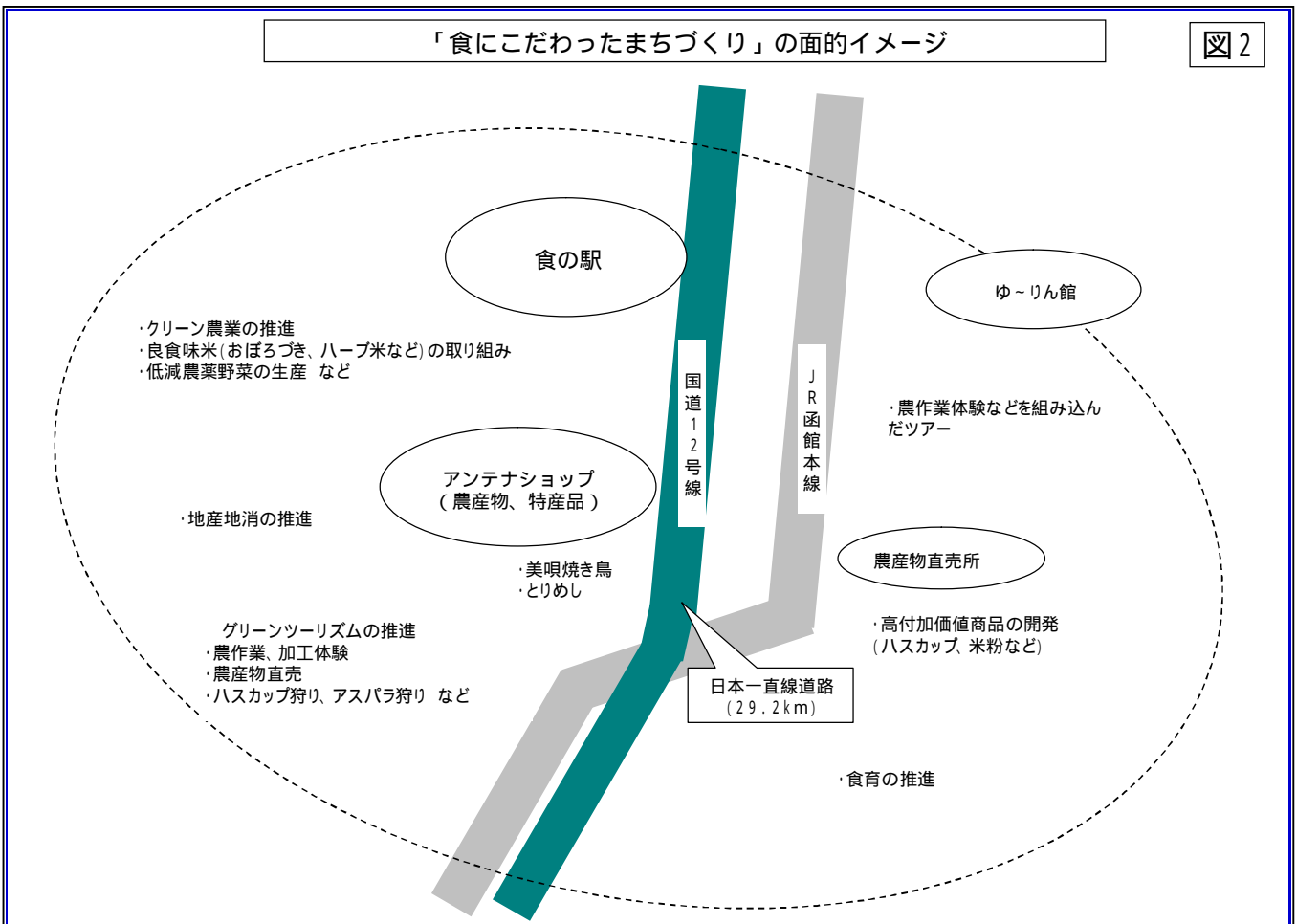


図 3

「食にこだわったまちづくり」の推進に向けた  
事業者や学術試験研究機関、市民、市の役割

食にこだわった  
まちづくり

産

事業者に期待される役割  
(農・商・工・観光)

- ・農業者等の取り組みとして
  - ・農産物の生産 (グリーン農業の推進、良食味米の取り組み、低減農薬野菜の生産 など)
  - ・農産物の販売
  - ・農産物の加工
  - ・アンテナショップの参画・運営
  - ・農作業体験の受入などグリーンツーリズムの推進
  - ・食育の推進
  - ・地産地消の推進 など
- ・商工業者(観光含む)の取り組みとして
  - ・加工食品の開発、製造
  - ・食品の販売及び販路の拡大
  - ・アンテナショップの参画・運営
  - ・地元食材を使った料理の提供及び新たな料理メニューの開発
  - ・加工食品のブランド化
  - ・観光客受入、ツアー企画
  - ・食育の推進
  - ・地産地消の推進 など

官

市

- ・産業支援施策の展開
- ・関係機関、団体等のコーディネート
- ・担い手や人材の育成
- ・食育の推進
- ・地産地消の推進
- ・各種情報提供
- ・食の駅に係る基本計画の策定 など

学

学術試験研究機関に期待される役割  
(大学、公設試験研究機関等)

- 新しい商品づくり支援として
  - ・新品種開発、栽培技術の指導
  - ・商品開発に関する情報提供
  - ・食品加工技術指導、分析 など
- 地域活性化支援として
  - ・交流促進事業の企画、提言
  - ・人材育成のための研修、講演
  - ・各種調査 など

市民

市民に期待される役割  
(個人、団体、地域)

- ・観光客受入、案内(ボランティアなど)
- ・地元食材を活用したアイデア料理のレシピ提供
- ・市民運動としての気運の醸成  
(様々なまちづくり活動への参画)
- ・積極的な利用、PR
- ・食育の推進
- ・地産地消の推進 など